

CNA レポート・ジャパン

Conferencing News & Analysis, Report on Japan market - CNAReportJapan

創刊：1999年12月
発行日：毎月15日・月末
PDFによる発行

テレビ会議・ウェブ会議・電話会議システム市場専門トレンドワッチ

Vol.17 No.9 2015年5月15日

製品・サービス動向-国内

■ブイキューブ、パイオニア VC、ランゲージワンの3社：7か国語に対応した多言語通訳サービスの提供開始

(5月11日)

株式会社ブイキューブ（東京都目黒区）とパイオニア VC 株式会社（東京都目黒区）は、多言語通訳サービスを提供しているランゲージワン株式会社（東京都渋谷区）と共同で、多言語通訳サービス「V-CUBE トランスレーター」を6月下旬から提供開始する。



<サービス画面>

<通訳オペレーターとの接続イメージ>

V-CUBE トランスレーター サービスイメージ (ブイキューブ)

V-CUBE トランスレーターは、モバイル端末や PC を使い、遠隔からオペレーターによる通訳を行うことが可能なクラウドサービス。シンプルな操作で通訳オペレーターに接続できる。

ブイキューブが販売支援や顧客サポートサービス「V-CUBE セールス&サポート」で培ってきたノウハウ、パイオニア VC の高品質な音声技術を利用したサービス、そして、ランゲージワンが提供するサービス品質の高い多言語通訳オペレーターとつなぎ、言語の壁をなくす円滑なコミュニケーションを実現する。

アベノミクスを推進する日本政府は、観光分野にも重点を置いており、2014年の外国人訪日客数は、過去最高を更新している。ブイキューブは、V-CUBE トランスレーターは、ホテル、レストラン、ドラッグストアなど訪日観光客が多く訪れる商業施設が直面している多言

語でのサービス対応の課題を解決することができるという。

サービスは、24時間365日利用でき、英語、中国語、韓国語、ポルトガル語、スペイン語、タイ語、ロシア語の7か国語に対応している。加えて、地図や観光ガイドなど各種資料を共有したコミュニケーションもできる。オプションで、通訳オペレーターに加えて他のPCを接続し3者通話が可能となっている。

インフラには日本アイ・ビー・エム株式会社のクラウドサービス「SoftLayer」を採用している。セキュアなグローバル高速ネットワークと全世界に展開されるデータセンターにより、ユーザは、インターネット環境があれば世界中どこからでも利用可能となっている。

サービス提供開始にあたり、有限会社芝大門ホテル（東京都港区）への導入が確定しており、宿泊施設、鉄道会社、ショッピングセンター、ドラッグストアなど訪日観光客が多く訪れる企業への販売を予定しているという。また、ユーザのニーズを取り入れながら、対応言語やサービス提供範囲を拡充し、幅広いサービスを提供していく考えだ。

■リコー：教育現場で必要される機能に特化した大画面65インチの電子黒板を新発売

(4月30日)

株式会社リコー（東京都中央区）は、教育現場のICT活用を支援する「RICOH Interactive Whiteboard D6500」を6月中旬から発売する。

リコーでは、2013年2月から、「リコー インタラクティブ ホワイトボード D5500」および後継製品の「リコー インタラクティブ ホワイトボード D5510」を販

売しているが、今回発表された新製品は教育現場で必要される機能に特化したモデル。

スタイリッシュなデザインはそのままに、教室内のどの位置にいる生徒からも見やすいように、ディスプレイはフルHD対応65インチの大画面LCDパネルを採用しており、窓からの光や照明の映り込みを防ぐ処理（映り込み防止処理）もされている。



RICOH Interactive Whiteboard D6500
(オプションの専用スタンドを装着したもの)
(リコー)

また、教育用アプリケーションを搭載したパソコンと連動することにより、複数の生徒が指で同時に書き込むことができるようになっている。

さらに、内蔵スピーカーを搭載し、豊富な種類の出力端子にも対応し、外部機器との連携もスムーズ。

そのほか、専用スタンドには教室での使用を考慮し、DVDプレーヤーや書画カメラを置くことができる棚をつけている。

価格はオープン。教育現場におけるICT化が進むなか、リコーはこれからも教育現場の課題解決や効果的な授業のための製品やサービスを提供していくとしている。

※関連記事：2013年2月28日号、2015年1月31日号

■エムキューブ：効率的なライブディテールングを実現する業界初の「Live ディテールング」を提供開始

(5月11日)

エムキューブ株式会社（東京都港区）は、多忙な医師とのアポイント調整を省き、MRがWebを介して効率的な医薬品の情報提供を実現するライブディテールングサービス「Live ディテールング」を5月20日より提供開始する。



Live ディテールング（エムキューブ）

ディテールングとは、MRと医師とが対面で行う医薬品に関する個別の詳細情報提供の活動を指す。

このたび発表されたLive ディテールングは、時間や場所に影響されることなく、医師のスケジュールに柔軟に応じて迅速に情報提供ができるクラウドサービス。医師とMRは、PC・タブレット端末・スマートフォンを利用して、バーチャル上で資料を共有しながら対面でのライブなディテールングを行うことができる。導入サポートも提供する。

Live ディテールングの主な特徴は、柔軟性の高い予約機能、製薬企業が保有する自社サイトとの連携が容易（同一ID・パスワード可）、ディテールング履歴の活用（面談の保存）、「m3.com」との連携によるディテールング先の獲得、ディテールングのプロである「eMR」の派遣し即時的な運用開始を実現などがある。

エムキューブによると、製薬企業をとりまく環境は変化しており、医療機関の訪問規制や医師の多忙などでディテールングの数は減少しており、そういったなか、MRとのアポイント調整の手間やMR個人に依拠する情報提供の質について改善・効率化が求められていると

いう。

■アイタス・ジャパン：電子黒板ツール

「EquilSmartmarker」を発売、タブレットやスマートフォンに配信でき、テレビ会議システムとも併用可能

(PR Times：5月12日)

株式会社アイタス・ジャパン（東京都中央区）は、ホワイトボードにつなげるだけで電子黒板に変わる「Equil Smartmarker(エクイルスマートマーカー)」を発売開始する。

Equil Smartmarker は、ホワイトボードに記載の文字や図表をリアルタイムにタブレットやスマートフォンに配信・共有・編集できるツール。



Equil Smartmarker 使用イメージ(アイタス・ジャパン)

ホワイトボードなどマーカーで文字が記載できる平面に「レシーバー」を取り付け、「本体ペン」で書き込むことで、マーカーで記載した手書き文字や絵の情報を認識し、専用アプリケーションをインストールしたスマートフォン・タブレット（iOS/Android）、パソコン（Windows/MacOS）にリアルタイムに配信することができる。加えて、編集や保存、外部のオンラインストレージを通じて共有も可能だ。

メリットは、既存のホワイトボードなどに取り付けて使用することができるため、低コストで電子黒板を実現可能。また、手軽に持ち運びが可能な大きさのため、オフィスの会議室のほか学校や学習塾などの教室での活用もできる。さらには、テレビ会議システムと併用し、遠隔地会議室へホワイトボードの情報をリアルタイム配信することも可能だ。

商品セット内容：レシーバー、本体ペン、イレーザ、ボードマーカー（黒・赤各1本）、電源アダプタ、USBケーブル、その他アクセサリ。販売価格は95,000円（消費税別）。インターネット通販サイト「アイモール」にて購入可能。10台以上購入の場合は問い合わせ。

Equil Smartmarker は、米国・カリフォルニアのLuida社が開発した製品で、すでに米国など海外では販売実績があるという。このたび、アイタス・ジャパンが日本において初めて販売を開始する。

■パイオニアVC：紙を使った協働学習を実現する「CamiApp S」と「xSync」の連携ソリューションを提供開始、協働学習支援ツールと紙のコラボレーションが実現

(5月13日)

パイオニアVC株式会社（東京都目黒区）は、コクヨS&T株式会社（大阪府大阪市）が販売するデジタルノート「CamiApp S(キャミアップエス)」と、協働学習を実現する「xSync(バイシンク)」を連携した学校向け手書き・協働学習ソリューションの提供を開始する。

生徒が専用ペンでCamiApp S ノートに手書きした内容をxSyncに取り込み、電子黒板に表示・比較することが可能となり、従来は難しかった紙を活用した協働学習を実現する。

CamiApp S は、紙のノートに書いた内容をそのままデータ化・クラウド連携できるデジタルノート。ノートに書いてノートの所定の場所にチェックするだけで、ス

スマートフォン・タブレット専用アプリ CamiApp でデータを取得。データ化と同時にタグ付けやクラウドサービスへのアップロードなどが可能となっているため、ユーザーにとってデータ化や整理の手間を大幅に削減できるとともに、手書き情報の活用を促進し、仕事の効率化をサポートする。

xSync は、教室にある電子黒板や学習用端末などを連携し、画像転送を短時間で繰り返し行うことで、自分のアイデアとたくさんの仲間の意見を協働し、新たなオリジナルな発想を創りだすという“シンクロする学び”を提供する。

なお、本ソリューションは、5月20日（水）から22日（金）に開催される第6回教育ITソリューションEXPO（東京ビックサイト）に展示される。

ビジネス動向-海外

■ブイキューブ：台湾でのサービス展開を本格開始

（5月14日）

株式会社ブイキューブ（東京都目黒区）は、台湾国内での「V-CUBE」サービスの展開を5月より本格開始する。



台湾威立方股份有限公司（ブイキューブ）

これは、ブイキューブと現地資本との合弁会社である台湾威立方股份有限公司によるもの。同社は、台湾最大の電気通信事業者である中華電信股份有限公司と業務提携を行い、保険、小売、建設、教育分野の現地企業でのV-CUBEサービスの導入が確定している。また、台湾国内に2か所のデータセンターを設置し、V-CUBEサー

ビスの展開を進めていく。

安定した経済成長を続けている台湾では、中国やASEAN 地域との国際ビジネスが活発で、それらを効率化・加速させる手段として、グローバルなコミュニケーションサービスへの注目が高まっている。また、ブロードバンド回線など通信インフラの整備も進んでいる。

ブイキューブのサービスは、国際間でのサービス利用を安定した通信環境で実現する「Global Link」や多言語に対応したサービスインターフェイスなどで、アジアで快適に利用できるサービス環境になっている。親日でもある台湾では、サービスの高い親和性と今後の市場成長が見込まれているという。

ブイキューブは、海外での事業展開を成長戦略として掲げており、すでに、マレーシア、タイ、シンガポール、インドネシア、中国において高い評価を得ている。今後も、市場調査会社フロスト&サリバン社の「ウェブ会議日本市場シェアリーダーシップ賞」で評価された海外への事業展開を積極的に推進していく。

■シスコシステムズ：クラウド API プラットフォームの Tropo 社の買収を発表

（米国：5月7日、Cisco Blog）

シスコシステムズ（米国・カリフォルニア州）は、同社のブログにて、クラウド API プラットフォームを提供する Tropo 社を買収すると発表。

Tropo 社（トロポ）は、アプリケーションにリアルタイムコミュニケーションを統合（embed）させることを可能にするクラウド API プラットフォームを提供する会社。また20万人以上の開発者向けネットワークを擁する。

シスコシステムズは、コラボレーションをスーパーシンプル（super simple）にすることに注力している。それはユーザマニュアルがなくても利用できる、いちいちカメラを手動で操作せずに必要などころに自動で焦点を合わす、といったユーザサイドの利便性の向上だけではなく、開発者が次世代のコラボレーションを開発する

上で洗練されてしかも簡単に利用できる API を提供することはこれまで以上に重要になってきた。またこれによりシスコ製品とサードパーティ端末やアプリケーションとの親和性を高める狙いもある。

シスコと Tropo 社は、今後、コラボレーション向けの PaaS(platform-as-a-service)を提供することで、開発者が効率よく新しいコミュニケーションサービスを開発できる環境を用意する。サービスプロバイダーや情報システム部門をもつユーザ企業にとってメリットがあるとともに、シスコの既存のコラボレーション製品と統合する上で必要な新しい機能などを追加していくことでベロッパーパーコミュニティによって形成されている Tropo 社のエコシステムを強化していく考えだ。

なお、Tropo 社は、上級副社長兼ジェネラルマネージャー Rowan Trollope 氏が指揮するコラボレーションテクノロジーグループに所属する予定。

セミナー・展示会情報

<国内>

■「ConforMeeting」無料体験セミナー

日時：5月20日(水)、27日(水)

※13:30~14:30、15:30~16:30

全ての日程で二部制。都合の良い時間を選択。

会場：NEC イノベーションワールド(品川)

主催：日本電気株式会社、株式会社 NEC 情報システムズ

詳細・申込：

<http://www.nec-nis.co.jp/ja/news/event/conformmeeting/seminar.html>

■BIG PAD を活用したクラウド型 Web 会議サービス

「TeleOffice」体感セミナー

日時：5月27日(水) 14:00~16:00

※2015年9月までの日程あり。

会場：シャープ(株) 東京支社

主催：シャープビジネスソリューション(株)

詳細・申込：<http://www.sharp-sbs.co.jp/event/regular/teleoffice-a.html>

■ビジュアルコラボレーション導入支援セミナー 「成果を上げる遠隔コラボレーションツールを選ぶポイント」

日時：5月26日(火) 14:00~17:00 (受付 13:30~)

会場：日本アイ・ビー・エム 中部支社(名古屋市中区)

主催：日本アイ・ビー・エム(株)、パイオニアVC(株)

協賛：(株)シーアイエス

詳細・申込：<http://pioneer.vcube.com/event/seminar150526.html>

■業界トップ5社が集結！テレビ会議/Web会議頂上決戦！貴社を強くする手段がきっと見つかります

日時：2015年5月28日(木) 13:30~18:00 (受付 13:00~)

会場：大塚商会本社ビル(東京都千代田区)

主催：(株)大塚商会

協賛：ポリコムジャパン(株) / ソニーマーケティング(株)

(株)ブイキューブ / 日本電気(株) / シスコシステムズ(同)

詳細・申込：<http://event.otsuka-shokai.co.jp/15/0528vcuc/>

■BIG PAD を活用したクラウド型 Web 会議サービス

「TeleOffice」体感セミナー

日時：6月3日(水) / 6月24日(水) 14:00~16:00

会場：シャープ株式会社 東京支社

主催：シャープビジネスソリューション株式会社

詳細・申込：<http://www.sharp-sbs.co.jp/event/regular/teleoffice-a.html>

■「いつでも」・「どこでも」・『だれでも』使える！

Web 会議サービスの活用とメリット--スマートフォン・タブレット端末だけじゃない！ドローンとの連携で業務改革--

日時：6月3日(水) 13:30~15:30 (受付：13:30)

会場：カシオ計算機(大阪市中央区)

主催：カシオ計算機株式会社

共催：株式会社ブイキューブ

詳細・申込：<https://vcube.smtkg.jp/public/seminar/view/181>

■女性活躍推進のための働き方変革 ~【実践から学ぶ】どこでも仕事ができる環境づくり(テレワーク)で、生産性を向上させる方法とは~

日時：6月4日(木) 13:30~15:00 (接続：13:20~)

会場：オンラインセミナー

主催：株式会社ブイキューブ

詳細・申込：<https://vcube.smtkg.jp/public/seminar/view/182>

■事例から学ぶスマートフォン・タブレット 端末活用で働き方改革現場と1,300分接続で業務効率UP！モバイル端末が活かされる"ケースとは

日時：6月11日(木) 13:30~15:00

会場：オンラインセミナー

主催：株式会社ブイキューブ

詳細・申込：<https://vcube.smktg.jp/public/seminar/view/183>

■テレビ会議・PC・タブレット・Skype for Businessをつなぐ新世代の多地点サーバ「Pexip Infinity」 無料体験セミナー

日時：6月16日(火)・17日(水)・19日(金)

午前の部 10:00~/午後の部 15:00~

会場：VTV ジャパンデモルーム (東京・大阪)

主催：VTV ジャパン株式会社

詳細・申込：<https://www.vtv.co.jp/seminar/1506vtv/>

国内その他：<http://cnar.jp/cna/event-j.html>

海外その他：<http://cnar.jp/cna/event-r.html>

※イベント情報は随時情報が入り次第掲載しております。

Webの方の情報もご参照ください。

展示会出展情報

■株式会社プリンストン

展示会：第6回教育ITソリューションEXPO

日時：5月20日(水) ~22日(金) 10:00~18:00

会場：東京ビッグサイト東1、2ホール 小間番号：11-41

内容：アクティブラーニングをキーワードとしてTidebreak

コラボレーション・ソフトウェアやポリコム社 Lync 連携ソ

リューション CX5100 など高等教育向けの製品を展示予定。

詳細：<http://www.princeton.co.jp/news/2015/04/201504221100.html>

アーカイブ電子ブック版

>2003年-2013年：

http://www.catalog-square.co.jp/cna_report/

>2014年-2015年：

http://www.catalog-square.co.jp/cna_ebook/

電子ブック制作：カタログスクウェア株式会社

<http://www.catalog-square.co.jp>

情報発信について

CNA レポート・ジャパン (橋本啓介) では、国内外における遠隔会議システム (テレビ会議・Web 会議・電話会議・ユニファイドコミュニケーションなど) に特化した情報配信を行っています。

その情報配信のためのリサーチにおいては、企業やセミナー・展示会の取材などのほか、「製品・サービス」「ビジネス」「ユーザ導入・利用」「決算発表」「人事発表」「市場統計データ」「セミナー・展示会」といった観点から、インターネットに公開されている、各社のプレスリリースやお知らせ、ニュースメディアサイト、ポータルサイト、ブログ、掲示板、youtube、メルマガ、Linkedin、Twitter、Facebook、google+などに掲載されている遠隔会議関連の情報を日々収集しております。

収集された情報の中で、市場トレンドを見ていく上で参考になると思われる情報をピックアップして配信しています。皆様ご自身の情報収集と合わせてご利用いただければと存じます。

定期レポート (15日・月末発行)：各社からのプレスリリース、CNA レポート・ジャパンの取材による記事のみ。

Dtc-forum メーリングリスト、フェイスブック&Twitter (それぞれほぼ毎日配信)：定期レポートであつまっている各社からのプレスリリースや取材を含む、遠隔会議システムに関する情報全般。

詳細は、<http://cnar.jp> 「情報発信について」をご覧ください。

CNAレポート・ジャパン2015年5月15日号おわり

ホームページ：<http://cnar.jp> お問い合わせ：cnar@cnar.jp